

2005年度大阪YMCA会員大会

2005年度 基本方針等を承認

5月28日(土)午後3時〜5時、大阪YMCA会館2階ホールにおいて、会員大

会を開催し、120名の維持会員が集いました。2004年度の事業および会計の報告が行われた後、2005年度の基本方針・年間聖句・年間讃美歌の説明と承認、事業計画および予算が報告されました。



そして、大会選出常議員の信任投票、会員表彰・新維持会員の紹介等、会則に基づき議事が進められ、長尾ひろみ常議員会議長の閉会宣言

をもって終了しました。その後、大阪YMCAインターナショナルスクールに通う子どもたちとその保護者による「スクール・ソング (We are the children of the YMCA)」の披露があり、会場は一気に和やかな雰囲気になりました。また、ミヤンマー・スタディーツアーやスリランカの子どもたちへの心のケアキャンペーンの実施報告があり、参加したリーダーの熱い思いが語られました。神さまのやさしい目が見ていてくださることを感じたひとときでした。

【2005年度基本方針】 私たちはかけがえのない『生命』を尊重し、平和のた

めに行動します。【2005年度年間聖句】 励まし合いなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。

【2005年度年間讃美歌】 讃美歌21 470番 やさしい目が

【大会選出常議員】 池田和弘、今村一之、奥田時夫、新本英二、高木宏之、長尾ひろみ、中本和子、間祐三、松下広子、南出和余

【会員表彰】 『奉仕の書』秋山義孝、奥田時夫、小路修、中谷哲造、西村誠、長谷川洋一、和田早苗

【50年継続会員】 田中義宣、前島正一

【25年継続会員】 有地正、池田俊一郎、今井利子、岸本吉孝、白井春夫、藤孝子、藤田義夫、松下達男、三宅玲子

2005年度 年間聖句に思う

「励まし合いなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。」 コリントII 13章11節

まず「励まし合いなさい」とあります。この奨めから連想することは「頑張ろう」という掛け声です。心に障がいを持つ人に向かつての禁句は「頑張れ」という言葉だと聞きます。励ますのもよくないそうです。心に障がいを持たない人であって

も、頑張ることは、福音信仰に生きる者にとつては、疑問です。むしろ、福音信仰は自分の頑張りや自信を捨てて、主イエスが受けることに外なりません。主イエスがわたしを愛し、恵みを注いでくださる事実を味わうことです。それなら、なぜ「励まし合いなさい」と奨めるのでしょうか。私たちは、神の恵みに満たされ、喜びに溢れる人を知ることによって力づけられます。かけがえのない生命を尊重する行為を見せてくれる人から勇気をもつて、わたしもそのような行為に与りたいと願うようになりませんか。「励まし合いなさい」という奨めは隣人に愛の刺激をもたらす者になりなさいと言っているようにわたしには聞こえます。

次に、「平和を保ちなさい」とあります。わたしは、認知症である妻の母の在宅介護を妻と共に担っています。正直に言えば、かなり疲れます。

しかし、この母に愛情をこめて世話する一日の労を成し遂げたときに、妻がわたしに向かつて「ありがとう」と声をかけてくれたら、疲れが去り、心に平和が漲ってくるのを感じ取ります。愛することと労することとが平和を生み出しているのだと思うこの頃です。愛すること、労することにおいて、「思いを一つにする」歩みを今年度も喜んで担いたいと願っています。

天候に恵まれた5月29日(日)、六甲山YMCAで「ご家族のみなさんとリーダーといっしょに、六甲山の初夏を満喫しよう!」をテーマに2005年度「わくわくウェルネスデー」が開催され、317ファミリー923名とボランティア200名からの総勢1131名が参加しました。ケーブルを

2005年度 わくわくウェルネスデー in 六甲 総勢1131名が参加

大阪YMCAチャリティーゴルフ

青少年の育成を支援

大阪YMCAはワイズメンズクラブ国際協会西日本区中西部会、阪和部会、賛助会とともにYMCAチャリティープログラムのひとつとしてチャリティーゴルフを実施しています。本年で4年目を迎え、5月には第8回を開催いたしました。今までに延べ392名の方々にご参

加いただき、約200万円の支援をいただいております。この大会は実行委員が中心となつて開催していますが、参加の皆様のご協力が大きな力となつて大会運営が出来ております。心より感謝いたします。次回、第9回は左記の日程で開催いたします。ゴルフの腕前

ユースボランティアリーダー育成のための 第9回チャリティーゴルフ

月日: 2005年11月17日(木) 場所: 西宮高原ゴルフ倶楽部 費用: 20,000円(プレー費・昼食・会費・寄付含む)

問合せ: 統括本部国際・社会奉仕室 06-6441-0894

実行委員 魚住秀雄、尾崎琢磨、大塚由実、金智重、工藤義正、鉄谷明、中久木康弘、長尾芳光、西奥克美、錦織一郎、山本直嗣

使つて上がってくるチーム、バスや車で上がってくるチーム、ハイキングコースを登ってくるチーム、と思いいいに各YMCAのクラスのメンバー、家族、リーダーたちが自然を感じながら会場を目指しました。YMCA内では、カヌーをこいだり、アスレチックにチャレンジしたり、バードウォッチング、ファミリーハンズづくり、クラブルームでのレザークラフト・竹クラフトなど、親子で協力する姿が多く見られました。夏期キャンプで行うプログラムを親子で体験していただき、YMCAキャンプのすばらしさを実感していただけたと思います。保護者の方のボランティア、ボランティアリーダーOB・OGの協力など多くの方々に支えられ、プログラムを行うことが出来ました。参加者の楽しそうな



笑顔と元気な歓声にあふれた一日でした。

Table with 6 columns: No, 実施日, 会場, 参加者, 支援目的, 支援金. It lists 9 charity golf events and their financial contributions.